

麦の穂

65
平成27年
10月15日発行

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

第3回Neurosurgery Update in Hiroshima教育講演会 「脳卒中 Update 予防・治療・リハビリテーション」の開催について

Neurosurgery Update in Hiroshimaは、1年に1回開催し今年で3回目となります。

事務局を荒木脳神経外科病院に置き、広島県医師会他、多くの団体及び企業より御後援、御支援をしていただき開催して参りました。

本事業の目的は3つあります。1つ目として脳神経外科領域で広島の若い先生達が全国の著名な先生達から知識、技術を継承する場を設けること、2つ目にコメディカルの人達を含めたこの領域の質の向上を図ること、3つ目は市民の健康増進に資することです。

従いまして、本事業は完全なる公益事業と位置付けられ、第1回目は、全国の著名な先生方をお呼びして若い脳神経外科医の先生方のための会を開催し、第2回目は脳について市民公開講座を開いて市民の健康増進に寄与してまいりました。今回は第3回目でコメディカルを含む講演会とし、平成27年8月9日(日)14時よりメルパルク広島 平成の間にて開催いたしました。

教育講演プログラム

開会挨拶：医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院 理事長 荒木 攻先生

講演1. 座長：県立広島病院 院長木矢 克造先生

「脳卒中を防ぐ高血圧治療 Update」

東京大学附属病院 臨床研究支援センター 教授 山崎 力先生

講演2. 座長：九州大学医学部脳神経外科 名誉教授 佐々木 富男先生

「脳卒中の外科治療 Update」

東京大学医学部脳神経外科 特任講師 今井 英明先生

講演3. 座長：広島大学医学部脳神経外科教授 栗栖 薫先生

「脳卒中のニューロリハビリテーション Update」

兵庫医科大学 リハビリテーション医学教室 教授 道免 和久先生

閉会挨拶：社会医療法人祥和会脳神経センター大田記念病院 理事長 大田 泰正先生



荒木会長 開会 挨拶



教育講演会

当初の予定では、「脳卒中の外科治療 Update」のご講演を東京大学医学部脳神経外科 教授 斉藤 延人先生にお願いしておりましたが、同日に、皇后陛下が東大附属病院にご入院されたため、病院長公務のため欠席され誠に残念でしたが、急遽、代理で今井英明先生が御講演下さいました。

このようなハプニングもありましたが、270名を超える大勢の方にご参加頂き、本会が盛会に開催できたことを心より感謝申し上げますと共に、皆さまの今後のますますのご発展とご活躍をお祈り申し上げます。

Neurosurgery Update in Hiroshima 会長

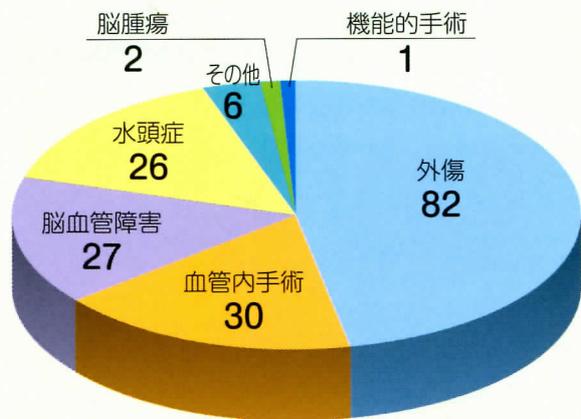
医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院 理事長 荒木 攻

もくじ

- 1 第3回 Neurosurgery Update in Hiroshima 教育講演会
- 2 平成26年診療統計実績
- 3 学会発表のご報告
- 4 第6回地域リハビリテーション推進の会「リハ・カフェ」
第10回 医療法人光臨会ビアガーデン
- 5 連携医療機関のご紹介 —— 医療法人社団 更生会 草津病院 ——

平成26年診療統計実績

■脳神経外科 平成26年 手術実施件数



手術分類	術式	件数	小計
脳腫瘍	頭蓋内腫瘍摘出術	2	2
	脳血管障害		
脳血管障害	脳動脈瘤頸部クリッピング	13	27
	脳動静脈奇形摘出術	1	
	動脈形成術、吻合術 頭蓋内動脈	2	
	頭蓋内血腫除去術（開頭）	4	
	定位的脳内血腫除去術	7	
外傷	頭蓋内血腫除去術（開頭）	10	82
	減圧開頭術	3	
	慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	69	
水頭症	水頭症手術 シャント手術	17	26
	穿頭脳室ドレナージ術	9	
機能的手術	頭蓋内微小血管減圧術	1	1
血管内手術	脳血管内手術（動脈瘤）	13	30
	脳血管内手術（硬膜動静脈瘻）	1	
	経皮的脳血管形成術	1	
	経皮的頸動脈ステント留置術	9	
	経皮的脳血栓回収術	6	
その他	頭蓋骨形成手術	4	6
	髄液シャント抜去術	1	
	骨内異物除去術（その他頭蓋）	1	
合計			174

■ t-PA静注療法実施件数

年	実施件数
平成23年 (1月～12月)	8
平成24年 (1月～12月)	8
平成25年 (1月～12月)	17
平成26年 (1月～12月)	15

脳梗塞は、脳の血管が狭くなったり、血栓が詰まったりして、脳の組織が壊死する病気です。脳の細胞が死んでしまう（壊死）前に血管を詰めている血栓（血の固まり）を溶かし、血流を再開することで脳の働きを取り戻そうというのが、血栓溶解療法で、t-PAという薬剤を使用します。t-PAとは、遺伝子組み換え組織型プラスミノゲン・アクティベータ（tissue-plasminogen activator: t-PA）の略です。身体の中にはもともと存在しているプラスミンは前駆体であるプラスミノゲンから作られ、血栓を溶かす作用があります。t-PAは、プラスミノゲンの作用を増強することで血栓自体に作用して血栓を溶かします。

ただし、発症後4.5時間以内しか投与できません。

■救急患者受入推移



当院では、『医療の原点は救急である』という運営方針のもと、24時間365日体制で、脳神経外科疾患を中心とした救急医療を行っています。毎年、救急車、ウォークイン（自発的来院）の患者を多く診察し、地域医療に貢献しています。

■当院診療統計

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年		平成23年	平成24年	平成25年	平成26年
外来患者数	25,980	26,858	28,287	27,573	MRI件数	6,889	7,510	8,085	8,352
救急受入患者数	3,294	3,756	4,073	4,060	CT件数	6,413	6,756	7,401	7,202
脳神経外科手術件数	119	130	139	174	DSA件数	27	41	49	49

学会発表のご報告

当院が2015年2月～7月に全国規模の学会で発表した演題をご報告いたします。
 学術活動を通して、スキルアップを図り、
 今後も医療の質向上を目指していききたいと思います。



第30回 日本環境感染学会 2015年2月20日～21日	脳神経外科を主とした100床の中核病院において、 質を高めるための感染管理認定看護師の取り組み	看護部 島中 延枝
第40回 日本脳卒中学会 2015年3月26日～28日	脳出血と多発微小出血における高次脳機能障害について 当院コイル塞栓術について	診療部 太田雄一郎
第6回 日本訪問リハビリテーション協会学術大会. 2015年5月30日～31日	退院後、恐怖心より活動範囲が狭小化した症例に対する 訪問療法士、入院担当療法士の関わりと役割について	リハビリテーション部 上野 朝子
第50回 日本病理学療法学術大会 2015年6月5日～7日	臨床における脳梗塞病型別の運動機能変化と予後について	リハビリテーション部 長澤 由季
第65回 日本病院学会 2015年6月17日～19日	当院の院内褥瘡発生率の推移について (日本病院会Q1プロジェクトに参加して)	診療部 藤井 辰義
	当院における輸血前後感染症検査の取り組み	検査部 臨床検査科 西田麻衣子
第18回 日本臨床脳神経外科学会 2015年7月18日～19日  当院参加者	臓器提供意思表示に関する医師の意識	診療部 沖 修一
	クモ膜下出血に対するコイル塞栓術とクリッピング術の治療成績 荒木脳神経外科病院における慢性硬膜下血腫の 穿頭洗浄ドレナージ術の再発の有無について	診療部 太田雄一郎
	他職種連携について	地域連携室 漆谷 恵美
	WaShh法にwipe法を併用した 口腔ケアの誤嚥性肺炎の予防効果の検討	看護部 佐藤 理恵
	転倒・転落予防対策のラウンドについて ～看護師の危険予知認識調査をもとに～	看護部 鹿口論理保
	病棟内におけるインシデント事例の 活用に対する取り組みと評価	看護部 中村 友香
	CAS前後で撮影するASLの有用性について	検査部 診療放射線科 出海 弘章
	定数配置及び緊急薬剤の適正管理における薬剤部の取り組み	薬剤部 榎本 有悟
	リハビリテーション部業務の効率化・均一化に向けた試み	リハビリテーション部 佐藤 優子
	回復期リハビリテーション病棟において車いすを 移動手段とする患者が自宅退院するために必要な要因の検討	リハビリテーション部 伊木 和磨
	詩吟という趣味活動を通してストレスが軽減した症例	リハビリテーション部 町野 綾
	当院オリジナルFIM採点表の実態調査	リハビリテーション部 大中さおり
	高次脳機能障害を呈し、 管理職として職場復帰が可能となった症例	リハビリテーション部 坂東 海
第32回 全国デイケア研究大会2015 2015年7月24日～25日	家のお風呂にゆっくり入りたい ～顔の見える他職種連携の中で通所リハビリの果たす役割～	リハビリテーション部 木村 隼人

第6回地域リハビリテーション推進の会「リハ・カフェ」

当院は、広島医療圏域の地域リハビリテーション広域支援センターとして、広島県から指定を受けています。その活動の中に、地域包括ケアシステムの啓蒙・啓発を目的とした地域リハビリテーション推進の会「リハ・カフェ」の企画・運営があり、去る平成27年8月28日に第6回を開催しました。療法士や介護支援専門員、社会福祉士、福祉用具事業者など、55施設、総勢121名の方々にご参加頂きました。

今日の日本では、住み慣れた環境で安心・安全な生活が送れ、医療・介護サービスを受けることのできる地域包括ケアシステムの構築が必要とされています。また、それに携わる各職種間の連携は重要であり、同じ課題に対して話し合える場が必要です。今回、各職種・事業所の様々な取り組みを知り、情報共有が行えたことは、とても有意義な経験となりました。

多職種で連携をとりながら、地域リハビリテーションを実践していけるよう、今後も病院として取り組んで参りたいと思います。

リハビリテーション部 近江 絵梨



会場風景



ディスカッション

第10回 医療法人光臨会ビアガーデン

平成27年7月24日（金）グランドプリンスホテル広島にて光臨会ビアガーデンが開催されました。今年は例年とは異なった場所であり、ビアホールでの開催となりました。参加人数も当初の予想を大幅に越え、162名とたくさんの方々にご参加いただき、大好評でした。

荒木理事長の乾杯からスタートしたビアガーデンは、子どもから大人まで終始にぎやかな雰囲気にも包まれた会となりました。今回の会場では、目の前で寿司職人が寿司を握ってくれ、お寿司セットを満面の笑みで8段重ねて持ってくる人！瀬戸内の揚げたて天ぷらやケバブをもらってその場で食べる満足そうな顔！チョコレートフォンデュを口の周りにたくさん付けてにっこり笑顔で走り回る子ども！などなど、スイーツも充実しており、見て楽しい！食べて笑顔！な料理が多数用意されており、皆が楽しめた会でした。そして、最後は沖院長の一本締めで終わり、和やかな雰囲気でも終わることができました。

福利厚生委員会では、新入職員も多いこともあり、多部署間の親睦を深め、皆が働きやすい環境を作ることを目的に今回のビアガーデンを企画いたしました。今後も、野球観戦やバレーボール大会など数多くの企画を予定しています。

リハビリテーション部 春木 看護部 古本



会場風景



会場風景



医療法人社団 更生会 草津病院

住 所：〒733-0864 広島市西区草津梅が台10番1号
 T E L：082-277-1001
 F A X：082-277-1008
 診 療 科：内科・神経内科・心療内科・精神科
 理事長名：佐藤恒男
 院 長 名：佐藤悟朗



院長 佐藤 悟朗先生

診療科目	診療時間	月	火	水	木	金	土	日
精神科・心療内科	9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	△
	13:30~17:00	●	●	●	●	●	●	-
神経内科	9:00~12:00	-	●	●	-	-	-	-
内 科	9:00~12:00	●	●	●	●	●	●	-
	13:30~17:00	●	●	●	●	●	●	-

△日曜日は精神科・心療内科の再診のみです。
 初診受付は、16:00までといたしますのでご了承ください。
 ※精神科・心療内科は午前は再診のみ、午後は予約制で初診相談が主になります。



草津病院 院長 佐藤悟朗

草津病院は、昭和8年に幟町に佐藤外科医院として誕生。現在の地には昭和29年6月に草津梅山病院として開設。精神科診療は、昭和42年から開始しています。

現在は、主にうつ病などのストレス疾患、認知症、統合失調症の診療を中心に行っています。

精神科病院はどうしても、長期に慢性の方が入院されているイメージがありますが、当院は県西部に2つある精神科救急医療施設の一翼を担っており、入院の平均在院日数は全国平均の1/3程度と、病棟においては主に急性期の患者さんを中心に診療しています。病棟の急性期化を行う事は、同時に患者さんの地域生活支援を行っていかねばなりません。重症の方から軽症の方でも支援が行えるように、当院では一般就労支援を含めた5段階の外来リハビリテーション機能を持ち合わせています。アルパークとスパーク6店舗においては、「トレペンネ」という店舗でパンを販売しております。他店にも負けない味と自負しておりますので、是非ご利用ください。

また、精神科救急医療においては、ある程度の身体合併症にも対応できる機能が必要であり、荒木脳神経外科病院様には、当院の入院中患者における脳神経外科疾患の対応以外にも、認知症疾患医療センターにおけるMRI検査、夜間救急受診患者さんの脳外科的なスクリーニングなど大変お世話になっており感謝いたします。

今後、当院もより救急・急性期化を進め、その分、地域での支援体制もさらに充実させていく予定です。急速な高齢化社会に向けて、西区在宅あんしんネットにおける入院患者さんの病院間連携のみならず、外来部門においても在宅支援体制の充実を図り、地域包括ケアにおける精神科としての役割を担っていきたくと考えておりますので、よろしく願いいたします。



医療法人光臨会 理念

- 一、皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 一、脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 一、急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 1. 「医療の原点は救急である」
- 2. 快適な療養環境と接遇の提供
- 3. チーム医療の推進と相互啓発
- 4. 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います

- 1. 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
- 2. 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
- 3. 医療に関して知る権利を尊重します
- 4. 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
- 5. 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
- 6. 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
- 7. 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

- 1. 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
- 2. 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

平成26年9月1日～

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	診療部長山崎	主任部長茨川	院長 沖	医長 谷	副院長江本	广大
		再診(2診)	副院長江本	院長 沖	主任部長茨川	診療部長山崎	診療副部長加納	医長 谷
	午後	初・再診(1診)	診療副部長加納	診療部長山崎	广大	太田	太田	广大
		再診(2診)	主任部長茨川	医長 谷	副院長江本	診療副部長加納	医長 谷	太田
脳神経内科	午前	4診				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	3診	診療部長野村	診療部長藤井	診療部長野村	診療部長藤井	診療部長野村	診療部長渡辺
	午後	3診	診療部長渡辺	診療部長渡辺	診療部長渡辺	診療部長野村	診療部長渡辺	診療部長野村
	午前	検査	診療部長渡辺		診療部長野村	診療部長渡辺		
	午後	検査			診療部長野村			
外科	午前	4診	診療部長藤井				診療部長藤井	
脳神経外科 形成外科 消化器内科	午前	5診			北野病院(形成) ※平本	理事長荒木 (再診)		消化器内科 井上

診察時間

- ◆完全予約制
- 午前 9時～12時
(初診受付:午前 11時 30分迄)
- 午後 3時～6時
(初診受付:午後 5時 30分迄)

救急は24時間受付けております

- ※形成外科
平本先生(北野病院 形成外科)
第2水曜日 毎月1回
- ※井上名誉教授
第2・4土曜日 毎月2回

医療法人光臨会



荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス http://www.arakihp.jp

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

荒木クリニック 通所リハビリテーション

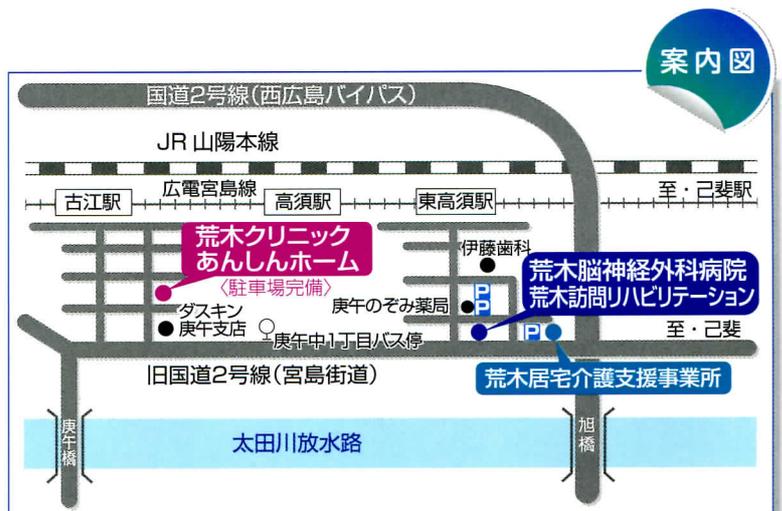
〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目1-4-201
TEL 082-507-6300



- 自動車
西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)
- 広島電鉄・宮島線 / 「東高須」下車 徒歩3分
- 広島バス25号線 / 「庚午北2丁目」バス停前

お知らせ 11月1日(日) 広島サンプラザおよび西部埋め立て第5公園にて西区民祭りが行われ、
当院も参加予定ですので当院ブースにも是非、足を運んで下さい。